

2020年3月25日

株式会社 山陰合同銀行

日南町有林J-クレジット売買契約調印式および J-クレジットとつとりの森を守る優良企業認定式の開催について

～「環境に優しいモノ創り」の更なるステージアップを支援～

山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）では、環境保全に対する取り組み、さらには、SDGsのゴールの一つでもある気候変動に対する具体的な対策の一環として、ふるさとの森林整備に由来するJ-クレジットを活用したカーボン・オフセットの取組支援を行っています。

このたび当行の仲介により、2020年3月27日（金）に日南町（町長 中村 英明）と有限会社カンダ技工（代表取締役 中山 清）との間で、「日南町有林J-クレジット売買契約」が締結され、同日、調印式が開催されることとなりました。また、平井伸治鳥取県知事ご臨席のもと、「J-クレジットとつとりの森を守る優良企業認定式」も併せて開催されますのでお知らせいたします。

有限会社カンダ技工は、1979年に創業され「役に立つモノ創りをとおして喜ばれるサービスを提供する」を事業理念に、食品加工機械等の設計・製造事業並びに未利用資源開発事業に取り組んでおられます。特に未利用資源開発事業においては、産学官共同研究によって廃棄処理される魚のウロコから海洋性コラーゲンを抽出する技術を開発され、健康食品業界等から高い評価を受けておられます。

日頃より地球環境を意識し「自然のものを100%有効に使う」ことを事業テーマとされている同社に対して当行よりJ-クレジットをご案内したところ、趣旨に賛同され、自社の生産設備が排出する温室効果ガスの自主的な削減を目的に、50t-CO₂の日南町有林J-クレジットを購入されることになりました。

当行では、長年、J-クレジットを活用した地産地消型のカーボン・オフセットの提案による取引先企業の付加価値向上を推進していますが、気候変動対策の重要性や具体的な取り組みが急務となっている昨今、身近かつ具体的に環境保全に貢献する取り組みとして、J-クレジット購入によりふるさとの森林保全に貢献されるお取引先企業が増加しています。

当行は、地域環境を守る継続的な企業活動として、引き続きJ-クレジットの販売（仲介）および活用支援のご提案を推進してまいります。

【J-クレジット等売買仲介実績】

日南町J-クレジット売買仲介実績		
今回	1件	50t-CO ₂
合計	36件	1,037t-CO ₂

J-クレジット売買仲介実績 (含む他の自治体、民間事業者保有分)		
合計	79件	3,840t-CO ₂

(2020年3月27日現在)



【調印式概要】

日 時： 2020年3月27日（金） 16時30分～17時00分

場 所： 鳥取県知事公邸（鳥取市東町1丁目133）

出席者： J-クレジット販売者

(敬称略) <日南町> 町長 中村 英明

J-クレジット購入者

<有限会社カンダ技工> 代表取締役 中山 清

とっとりの森を守る優良企業認定者

<鳥取県> 知事 平井 伸治

J-クレジット仲介者

<当行> 代表取締役
専務執行役員 杉原 伸治

内 容： 日南町有林J-クレジット売買契約調印式

J-クレジットとっとりの森を守る優良企業認定式

以上

<参考：J-クレジット販売仲介スキーム>

